



平成 20 年 1 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 コ シ ダ カ
代表者名 代表取締役社長 腰 高 博
(J A S D A Q ・ コード 2157)
問合せ先 取締役管理本部長 酒井幹雄
電話 027-280-3381

平成 20 年 8 月期中間業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 8 月期中間（平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）の業績予想、平成 20 年 8 月期通期（平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日）の業績予想について、平成 19 年 10 月 15 日付当社「平成 19 年 8 月期決算短信（非連結）」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

I. 平成 20 年 8 月期業績予想の修正（平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日）

(1) 中間期（平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）

（単位：百万円、％）

平成 20 年 2 月期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,797	413	408	204
今回修正予想(B)	6,631	258	278	138
増減表 (B-A)	△166	△154	△129	△65
増減率 (%)	△2.4	△37.5	△31.6	△32.1

(2) 修正理由

第一四半期は、閑散月（10月及び11月）の集客が予想を下回ったため、売上及び営業利益等が計画を下回りました。一方、居抜き出店用の好物件に恵まれたため、計画比前倒しで新規出店ができ、またカラオケ新機種の人気を勘案しカラオケ機器の入替も積極的に推進しましたが、その結果出店関連経費及び償却関連費用が増加しました。

以上の実績を踏まえ、① 閑散月を中心とした月別の売上高の見直し ② 出店計画とカラオケ機器入替計画の見直しに伴う関連費用の見直し ③ カラオケ新業態店舗の出店決定（本日付で別途開示致しました）による売上及び利益計画の修正 など、社内で検討のうえ、全社損益計画を改めて見直した結果、当中間期は、売上高 6,631 百万円、営業利益 258 百万円、経常利益 278 百万円、中間純利益 138 百万円となる見込みであります。

(3) 通期（平成19年9月1日～平成20年8月31日）

（単位：百万円、％）

平成20年8月期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	14,284	868	858	429
今回修正予想(B)	13,938	653	672	333
増減表 (B-A)	△346	△215	△185	△95
増減率 (%)	△2.4	△24.8	△21.6	△22.4

(4) 修正理由

中間期の業績予想修正と同様に、下半期を含め損益計画を通期で見直した結果、当期は、売上高13,938百万円、営業利益653百万円、経常利益672百万円、当期純利益333百万円となる見込みであります。

なお、平成20年8月期期末配当予想に修正はありません。

(5) ご参考：前期の実績

（単位：百万円、％）

平成19年8月期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期(9/1～2/28)	5,529	376	398	196
通期(9/1～8/31)	11,332	535	561	134

※ 上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上